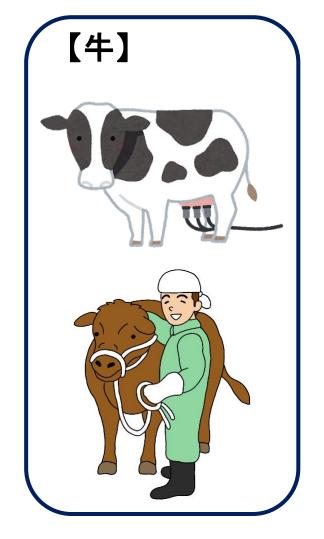
畜産の農業経営

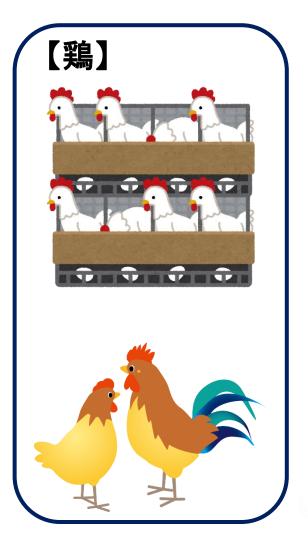
~岐阜県の畜産と和牛繁殖経営~



○畜産業の種類Ⅰ

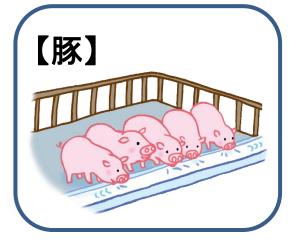
家畜の種類別











〇 畜産業の種類 2

生産物の種類別

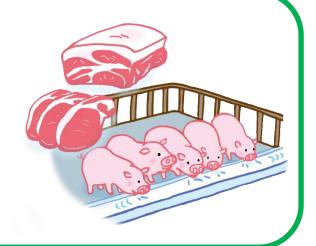








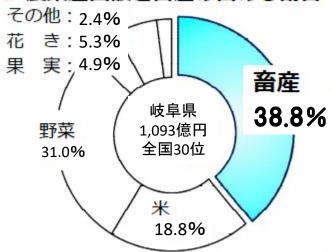




○岐阜県の畜産の概況



■ 農業産出額と畜産の占める割合



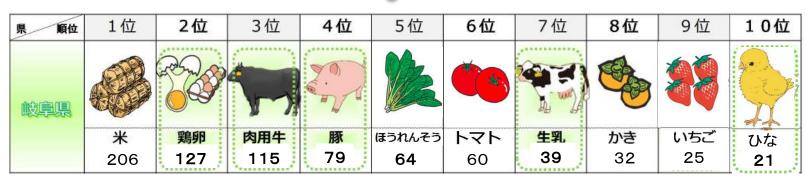
県内の銘柄畜産物等、県内の 畜産の概要は、『岐阜の畜産』を ご覧ください。

[INTERNET]

https://www.pref.gifu.lg.jp/page/12716.html

資料: 農林水産省「農業産出額及び生産農業所得(都道府県)

農業産出額のトップ10(令和2年)



○畜産の新規就農者



県内の品目別新規就農者の推移

出典:岐阜県農業の動きR4.3

		1100	01	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
Ē	I 🔪 🎢	用牛	規就農		99	94	90	110	92	93	87
う	<u>ま</u>	産の制 約6割	况 机辰 ⁽		10	13	9	12	6	8	8
	酪農		1	2	0	2	0	0	0	1	0
	肉用牛	3	5	4	5	6	8	9	1	6	6
	養豚	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	その他	2	3	2	5	4	1	3	5	1	2

飛騨牛

豊かな自然が育んだ味

出典:岐阜の畜産2021



「飛騨牛」とは、飼養期間が最も長い場所が岐阜県であり、飛騨牛銘柄推進協議会登録農家制度[※]にて認定・登録された生産者により14カ月以上肥育された黒毛和種の肉牛のうち、(公社)日本食肉格付協会が実施する牛枝肉格付により肉質等級5等級・4等級・3等級と格付けされたものであることを飛騨牛銘柄推進協議会事務局が確認し、認定したものです。

清らかな水と澄んだ空気、人々の愛情により育てられ、その肉質はきめ細かくやわらかで、とろけるような旨みは牛肉の芸術品と呼ぶにふさわしい逸品です。

※登録農家制度

岐阜県内にて黒毛和種を飼養する生産者を対象に、手 続きを経て認定・登録する制度

(飛騨牛銘柄推進協議会ホームページにて公開)



【関連団体】

飛騨牛銘柄推進協議会[昭和63年1月23日設立]

(事務局:全農岐阜県本部畜産販売課内)

https://www.hidagyu-gifu.com



【年間認定頭数の推移】

(単位:頭)

Z I I J J H O T C												
年 度	H28	H29	H30	R1	R2							
認定頭数	9, 950	9, 916	10, 042	9, 784	9, 727							

【登録農家数】 242戸

(令和3年3月31日時点)

【指定店数】

販売店 162店 料理店 192店 海外推奨店 50店 (令和3年3月31日時点)



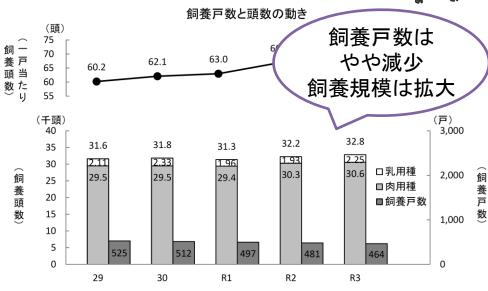
(提供:飛騨牛銘柄推進協議会)

〇 岐阜県の和牛生産の概要

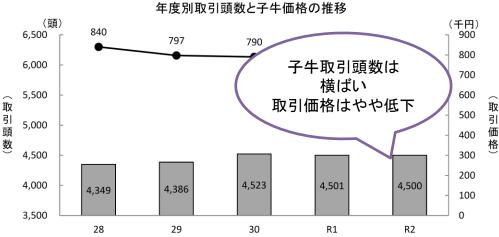
出典:岐阜の畜産2021





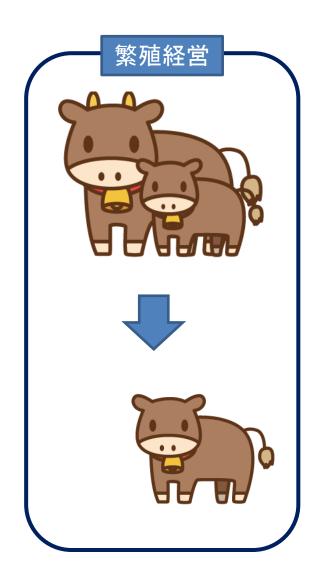


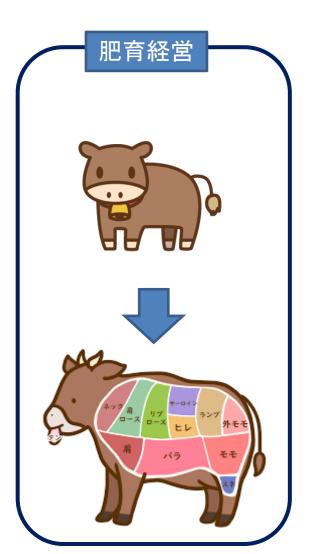


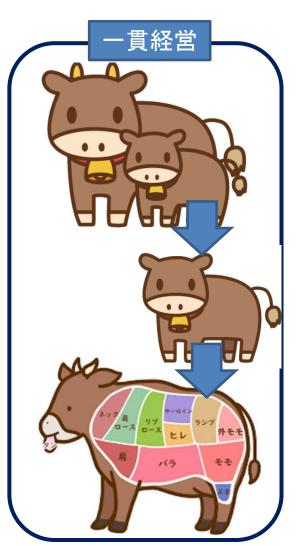


・和牛経営とライフサイクル 1

和牛(肉用牛)経営の種別







・和牛経営とライフサイクル 2



繁殖農家(繁殖めす牛を飼育して子牛を生産)





子牛市場へ出荷



約9ヶ月育成

9ヶ月齢:270kg

肥育農家(子牛を購入して肥育牛を出荷)

子牛市場で子牛購入



約20ヶ月



29ケ月齢:800kg



枝肉450kg

約130万円

9ヶ月齢: 270kg

約80万円

• 和牛経営とライフサイクル 3

後継繁殖雌牛の保留





約9ヶ月育成



ケ

月

肥

後継繁殖雌牛の導入

子牛市場で子牛購入



9ヶ月齢:270kg

約80万円

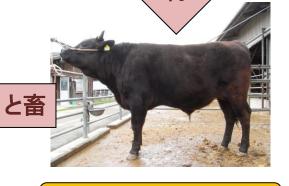
一貫経営

(繁殖+肥育)



枝肉450kg

約130万円



29ヶ月齢:800kg

本日のゼミの内容



〇 和牛繁殖経営のポイント

⇒ 新規就農、就農して間もない方に注意いただき たいポイントについて説明をしていきます。

〇 家畜を飼うにあたり守るべき法令

⇒ 畜産に関連する法令を説明しますので、法令を 遵守して、生産に取り組んでください。

〇 活躍する先輩たち

⇒ 新規就農を経て、現在活躍している先輩方を 紹介します。



・和牛繁殖経営の特徴

- 1. 1戸当たりの飼養規模が小さい。
- 2. 自給飼料の利用性が高い。
- 3. 固定費(施設設備費など)の割合が高い。
- 4. 後継牛は自家産でも確保が可能
- 5. 繁殖成績が販売高に大きく影響
- 6. 血統が価格に影響する。



- ・経営分析のポイント
 - 1. 収入に関すること

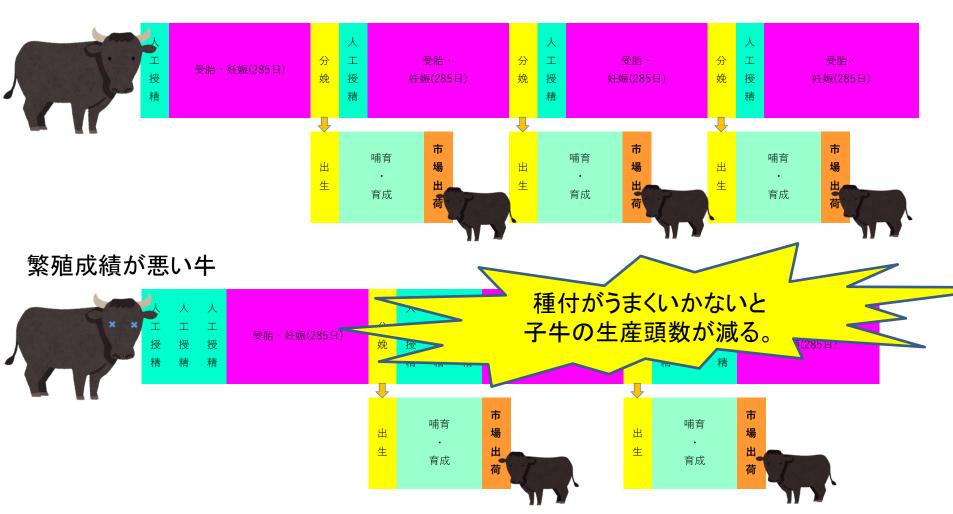
カギは牛の生産

- ・母牛の頭数
- ・子牛の出荷率
- ・子牛の販売価格

・子牛の出荷率 1



繁殖成績がいい牛



・子牛の出荷率 2



事故が少ない経営



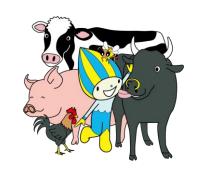
• 子牛の販売価格

・市場成績と比較してますか?

販売価格 出荷体重 出荷日齢 DG(日増体重)

・購買者の情報を収集してますか?

自分の交配や飼養管理が購買者の成績にどんな影響を与えているか。知ってますか?



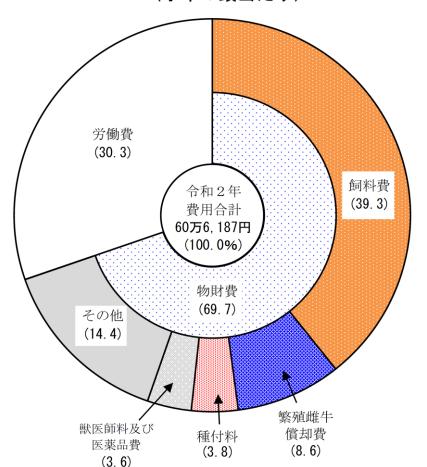
・経営分析のポイント

2. 経費に関すること

カギは飼料費

- ・売上高に対する飼料費
 - → ケチり過ぎてもダメ
- ・粗飼料の購入割合
 - → 自給飼料を作っていますか。
- ・飼料の給与体系
 - → 適切な給餌ができていますか。

令和2年 子牛生産費 (子牛1頭当たり)



・経営分析のポイント

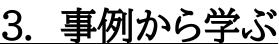
3. 事例から学ぶ

和牛繁殖経営の経営判断のためのモデルケース



項目			А	В	С	全国平均
成雌牛頭数 (頭)		45.2	30.5	25.8	43.7	
子牛生産頭	数	(頭)	42	24	21	37
子牛販売頭	数	(頭)	35	21	20	32
売上高(子	牛販売額)	(円)	26,250,000	15,750,000	15,000,000	24,302,925
購入飼料費		(円)	6,407,100	4,803,750	5,468,400	6,368,488
飼料面積		(a)	2,250	1,350	0	1,661
総労働時間		(hr)	4,271.4	2,416.8	1,981.1	3,845.6
対成雌牛頭	対成雌牛頭数子牛生産率 (%)		92.9	78.7	81.4	84.7
対成雌牛頭	数子牛出荷率	(%)	77.4	68.9	77.5	73.2
子牛生産率	- 子牛出荷率	(%)	15.5	9.8	3.9	11.5
	売上高	(円)	580,752	516,393	581,395	556,131
成雌牛	購入飼料費	(頭)	141,750	157,500	211,953	145,732
1頭当たり	飼料作付面積	(a)	49.8	44.3	0	38
総労働時間 (h		(hr)	94.5	79.2	76.8	88
売上高対購入飼料費率 (%		(%)	24.4	30.5	36.5	26.2
出荷子牛	販売価格	(円)	750,000	750,000	750,000	759,466
1頭当たり	購入飼料費	(円)	183,060	218,352	273,420	199,015
						: 今級尚情報 No 37/1 F U 리田

・経営分析のポイント



和牛繁殖経営の経営判断のためのモデルケース

	項 目		А	В	С	全国平均
成雌牛頭数(頭)			45.2	30.5	25.8	43.7
子牛生産頭	数	(頭)	42	24	21	37
子牛販売頭	数	(頭)	35	21	20	32
売上高(子	牛販売額)	(円)	26,250,000	15,750,000	15,000,000	24,302,925
購入飼料費		(円)	6,407,100	4,803,750	5,468,400	6,368,488
飼料面積		(a)	2,250	1,350	0	1,661
総労働時間		(hr)	4,271.4	2,416.8	1,981.1	3,845.6
対成雌牛頭	数子牛生産率	(%)	92.9	78.7	81.4	84.7
対成雌牛頭	数子牛出荷率	(%)	77.4	68.9	77.5	73.2
子牛生産率	- 子牛出荷率	(%)	15.5	9.8	3.9	11.5
	売上高	(円)	580,752	516,393	581,395	556,131
成雌牛	購入飼料費	(頭)	141,750	157,500	211,953	145,732
1頭当たり	飼料作付面積	(a)	49.8	44.3	0	38
	総労働時間	(hr)	94.5	79.2	76.8	88
売上高対購.	入飼料費率	(%)	24.4	30.5	36.5	26.2
出荷子牛	販売価格	(円)	750,000	750,000	750,000	759,466
1頭当たり	購入飼料費	(円)	183,060	218,352	273,420	199,015

・経営分析のポイント

3. 事例から学ぶ

和牛繁殖経営の経営判断のためのモデルケース

	項 目		А	В	С	全国平均
成雌牛頭数		(頭)	45.2	30.5	25.8	43.7
子牛生産頭数 (頭)		42	24	21	37	
子牛販売頭	数	(頭)	35	21	20	32
売上高(子	牛販売額)	(円)	26,250,000	15,750,000	15,000,000	24,302,925
購入飼料費		(円)	6,407,100	4,803,750	5,468,400	6,368,488
飼料面積		(a)	2,250	1,350	0	1,661
総労働時間		(hr)	4,271.4	2,416.8	1,981.1	3,845.6
対成雌牛頭	対成雌牛頭数子牛生産率 (%)		92.9	78.7	81.4	84.7
対成雌牛頭	数子牛出荷率	(%)	77.4	68.9	77.5	73.2
子牛生産率	- 子牛出荷率	(%)	15.5	9.8	3.9	11.5
	売上高	(円)	580,752	516,393	581,395	556,131
成雌牛	購入飼料費	(頭)	141,750	157,500	211,953	145,732
1頭当たり	飼料作付面積	(a)	49.8	44.3	0	38
	総労働時間	(hr)	94.5	79.2	76.8	88
売上高対購入飼料費率 (%)		(%)	24.4	30.5	36.5	26.2
出荷子牛	販売価格	(円)	750,000	750,000	750,000	759,466
1頭当たり	購入飼料費	(円)	183,060	218,352	273,420	199,015

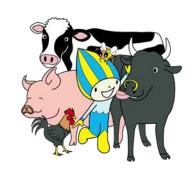
・経営分析のポイント

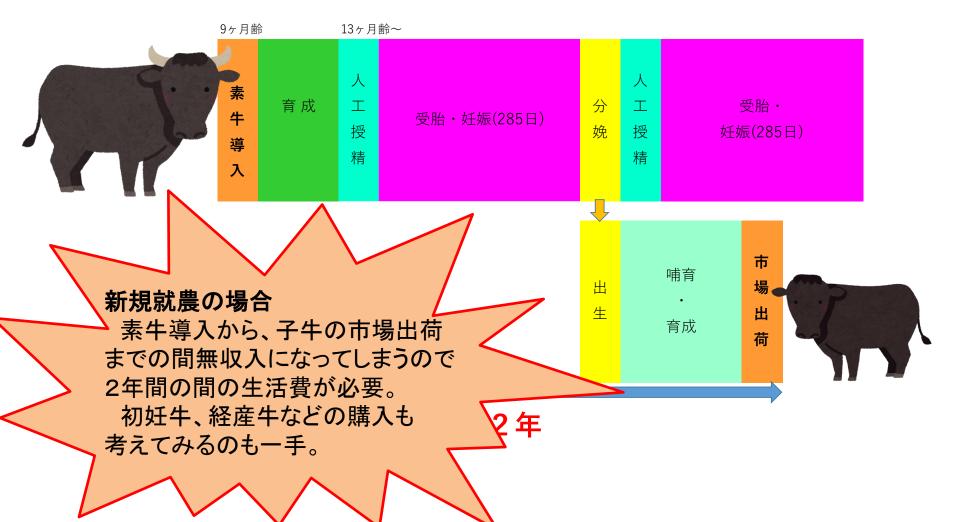
3. 事例から学ぶ

和牛繁殖経営の経営判断のためのモデルケース

	項目		A(自給飼料あり)	B (自給飼料あり)	C(購入飼料のみ・複合経営)	全国平均
成雌牛頭数 (頭)			45.2	30.5	25.8	43.7
子牛生産頭数 (頭)			42	24	21	37
子牛販売頭	数	(頭)	35	21	20	32
売上高(子	牛販売額)	(円)	26,250,000	15,750,000	15,000,000	24,302,925
購入飼料費		(円)	6,407,100	4,803,750	5,468,400	6,368,488
飼料面積		(a)	2,250	1,350	0	1,661
総労働時間	総労働時間 (hr)		4,271.4	2,416.8	1,981.1	3,845.6
対成雌牛頭	対成雌牛頭数子牛生産率 (%)		92.9	78.7	81.4	84.7
対成雌牛頭	数子牛出荷率	(%)	77.4	68.9	77.5	73.2
子牛生産率	- 子牛出荷率	(%)	15.5	9.8	3.9	11.5
	売上高	(円)	580,752	516,393	581,395	556,131
成雌牛	購入飼料費	(円)	141,750	157,500	211,953	145,732
1頭当たり	飼料作付面積	(a)	49.8	44.3	0	38
総労働時間 (hr)		94.5	79.2	76.8	88	
売上高対購入飼料費率 (%)		24.4	30.5	36.5	26.2	
出荷子牛	販売価格	(円)	750,000	750,000	750,000	759,466
1頭当たり	購入飼料費	(円)	183,060	218,352	273,420	199,015

- 新規就農者の留意点







- •家畜伝染病の防疫に関すること
 - ⇒家畜伝染病を予防するための法令です。
- ・動物用医薬品、飼料・飼料添加物などの適正使用
- •家畜排せつ物の適正な管理・利用に関すること
 - ⇒ 活かせば資源、活かせなければ廃棄物です。
- 畜舎や堆肥舎等を建てる場合の届出等
 - ⇒ たくさんの法令があるので見落とさないように

*家畜伝染病の防疫に関すること



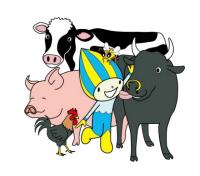
家畜伝染病予防法

- ○「定期報告」の義務
- 法に基づく検査の受検
- ○「飼養衛生管理基準」の遵守
- ○家畜伝染病発生時の「埋却地」の確保

牛海綿状脳症特別措置法

○96か月齢以上の牛が死亡した場合の家畜保健 衛生所への遅滞ない届出

・動物用医薬品、飼料、飼料添加物などの適正使用に関すること



<u>動物用医薬品・飼料(添加物)</u>

- ・安全な畜水産物の安定的な生産に寄与
- ・畜産物への残留を防ぐため、使い方、使用量、 使用禁止期間(休薬期間)などの使用基準を 守ることが必要

動物用医薬品:

医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律

飼料及び飼料添加物:

飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律

・家畜排せつ物の適正な管理・利用に関すること

家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進 に関する法律

○ 構造設備に関する基準に適合した堆肥舎等の 管理施設における家畜排せつ物の適切な管理

肥料の品質の確保等に関する法律

- 家畜の排せつ物やたい肥を特殊肥料として 生産および販売の届出
 - ※ 自家利用以外は<u>無償譲渡であっても</u> 届出は必要です。

・畜舎や堆肥舎等を建てる場合の 届出等



化製場等に関する法律

- 指定された区域(多くは市街化区域)内で一定数 以上飼養又は収容しようとする場合は許可が 必要
- ○死亡獣畜の適正な処理(許可を受けた施設以外での処理(解体、埋却、焼却等)の禁止

水質汚濁防止法及び県公害防止条例

○ 法律で定められた大きさの畜舎及び条例で定められた一定数以上の飼養の場合、届出が必要

○活躍する先輩たち





藤村 和矢さん

種雄牛に守られてきた「飛騨牛」の歴 史

出身:岐阜県郡上市

飼育している家畜:黒毛和牛



いている仕事

栽培している農作物:牛

出身:下呂市



牛 親元就農

熊﨑 陽子さん

子牛や母牛に向き合う繁殖は女性に向

就農年月:2015年





○活躍する先輩たち



飛騨牛繁殖研修事業とは

岐阜大学、全農岐阜、岐阜県の三者が連携して取り組みます。 飛騨牛の未来を担う「担い手育成」と、県内の繁殖雌牛増頭が目的です。

飛騨牛繁殖研修事業について

- ・令和2年4月からスタート!
- ・岐阜県内で肉用牛繁殖雌牛の飼養を始めたい方を対象とした、 2年間の研修です。
- ・産官学が連携した全国でも珍しい研修です。

産:全国農業協同組合連合会

官:岐阜県

学:国立大学法人岐阜大学

研修環境の整備

就農・営農定着支援

研修カリキュラムの運用

県(現地)、市町村、JAグループなど関係機関が連携し、 施設等の取得や資金調達、住居の確保等を支援します





ご清聴ありがとうございました。